

研究授業実施報告

実施年月日(曜)	平成28年 1月19日 (火)						
授業時間(時限)	13時15分～ 14時20分 (第4時限)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	コミュニケーション英語Ⅱ 2学年AB講座						
授業者名	海野 真智子						
形態	初任研・10年研・教育課程研究委員会・ 小中高算数・数学研究会・その他() (○をつける)						
授業公開対象者	関係機関指導主事、高等学校教職員、本校職員						
授業参観者数	校内		校外			その他 ()	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒		
	3人	人	人	人	人	人	3人
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	関係機関や各高等学校への事前連絡、および受付、校内案内の工夫。 校外の方にもご理解いただけるよう、指導案の工夫と配布。						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	14時30分～ 15時20分 リーディングやライティングといった基礎的な学力の育成の上に、生徒が比較的苦手としているスピーキングの部分に重点をおき、ペアワークやグループ学習において、自分の考えを表現する力を育成するところに主眼をおいた。 こうした学習活動に関して、アクティブ・ラーニングを実践し、生徒を飽きさせない授業をしているという感想を頂いた。特に、ペアワークとグループワークの進め方を評価して頂いた。一方で、上位生徒の学習意欲を向上させるための追加問題等の検討や作成、生徒の解答の確認の方法、授業のテンポアップについての示唆も頂いた。						
成果と課題	当日、テスト返却が急遽入った関係で、授業の山となるペアワークをする時間が取れなかったことは残念であったが、研究課題としてきたアクティブ・ラーニングの実践を評価して頂けて良かった。更に良い授業を行うためには、準備時間の使い方を工夫し、個に応じた教材の開発(追加問題等)の質を高めていく必要があると考える。						